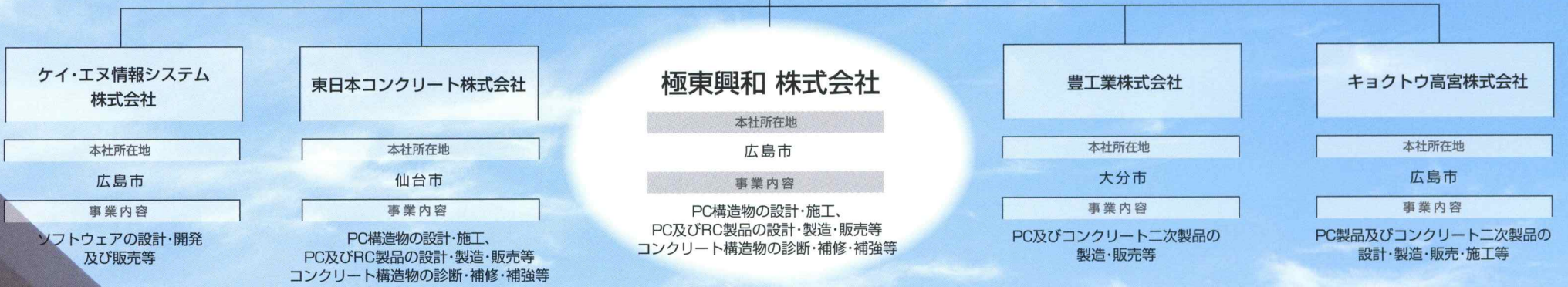


K Y O K U T O K O W A

RECRUIT



百年後の人々の笑顔を想像して

仕事をしていく上で、目の利益や損得だけではない
射程距離の長い視線を持っていたいと考えています。

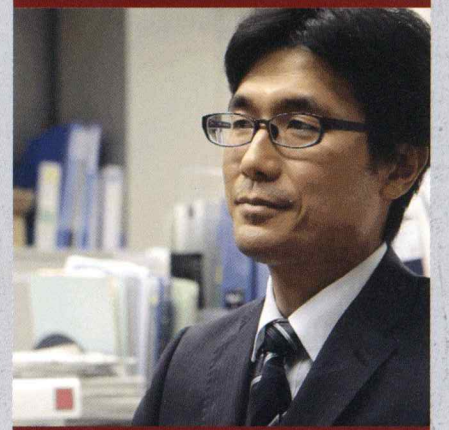
私たちが携わった橋で、道で、建築物で、
百年後の人々が笑顔で渡って出会うために、
今ある場所で最高のものを
作り続けています。

人材育成

潜在能力を引き出し、高めるための人材育成サポート。



有資格者インタビュー



博士(工学) 営業本部補修部
稲富 芳寿

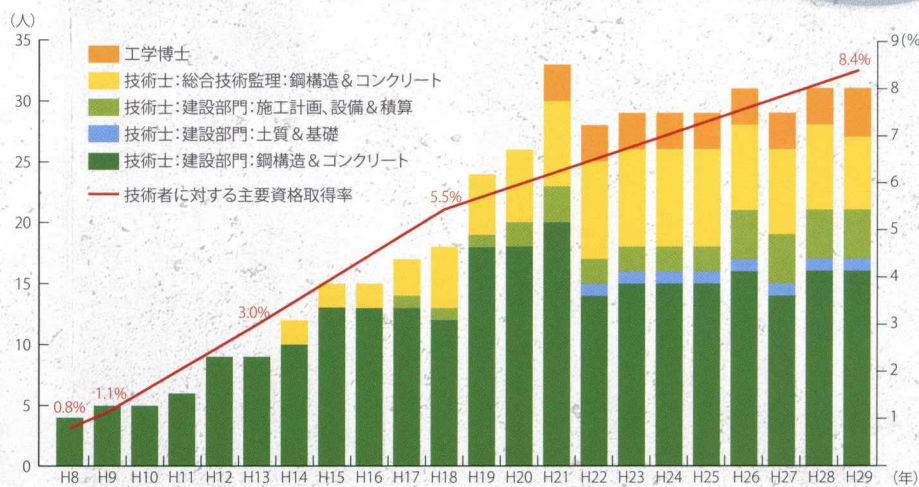
□資格取得の経緯は？

私は人材育成プログラムの留学制度を利用して山口大学に2年間に在籍していました。限られた時間の中苦労しましたが、師事した教員と何度も議論を重ねながら論文を発表し博士号を取得することができました。私にとってこの経験は大きな財産であり、それを支えてくれた会社の方針や仲間たちに大変感謝しています。今は、この資格を活かし発展させながら新しく入ってくる人たちに伝えていくことが、私の大きな仕事のひとつだと考えています。

□仕事を楽しむ秘訣は？

私の経験では、小さな成功の積み重ねです。ひとつの仕事に関係した方々と成功の喜びを共有すること。苦労や失敗、反省や改善も含めて共有できた時、また一緒に頑張りましょう！と思えるのです。そこが仕事の深さという楽しいところですね。

ビーアールホールディングスグループの主要資格取得者(率)



資格名	人数
工学博士	4
技術士(総合技術監理部門)	6
技術士(建設部門)	19
1級土木施工管理技士	278
プレストレストコンクリート技士	169
コンクリート診断士	29
1級建築士	4
1級建設業経理士	6

(2017年3月31日現在)

Project Story

Case#1

東京都

環2朝潮運河橋りょう

PC3径間連続箱桁橋
(橋長:300m)

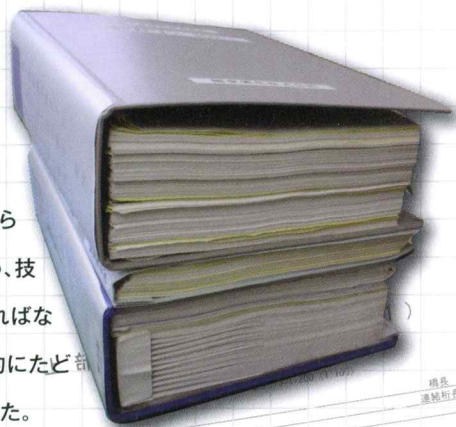
営業



東京支店
営業部営業課統括課長
奥田 一弘

どんな状況でも、 どんな条件でも諦めない

2020年開催の東京五輪会場と選手村を繋ぐメインストリートに架かる朝潮運河橋りょうは、東京都からの一般競争入札が始まりでした。都の入札は特に難しく、入札時に提出する工事費内訳書の項目ごとに厳格な基準が設けられています。その準備に追われている中、入札公告の仕様書を精査していた担当者が勘違いしそうな場所に気付いたのです。それから、安さだけではなく、どの項目も指摘されない工事費内訳書を作成しようということで社内を説得し、絶対に失格しない最強の数字を積み上げました。入札は大手ゼネコンも含め錚々たる実績を持つ14社が参加。入札金額の低い順でいえば13番目でした。もう駄目かと落胆していたら、目の前で1社、また1社と呼ばれては退室して行き、前の12社がすべて失格。まさかと思っていた担当者は呼ばれた時に震えたと言います。そして完璧な内訳書が評価され見事合格し、劇的なスタートを切りました。しかし、そこからさらに厳しい調査があります。社内の精鋭を集め、技術部と協力し分厚い調査資料を作成しなければなりません。都との打合せを何度も重ねて、契約にたどり着くまでに長い時間と労力が費やされました。



入札公告

積算

入札

低入札調査

合格

落札

契約

設計照査

橋桁製作
(工場)

作業所
開設

橋桁検査
(工場)

工場出荷

現場搬入

架橋

竣工

~ひとつの橋が
できるまで~

パソコンに表示された
1件の入札情報が始まりだった。
2020年、世界中から
東京に集結したアスリート全員が
この橋を渡り競技場へ向かう。
シンボリックな橋の
完成までのストーリー



技術



東京支店
環2朝潮運河橋りょう作業所所長
財前 典男

横の連携で 難工事を乗り越える

工事着手は静岡工場から始まります。ブロック割りされた橋桁を寸分の狂いもなく製造しなければなりません。その数、トレーラー340台分。精密な検査をくり抜けた完璧な製品が、約1年半かけて現場に運び込まれました。そして架橋されるのは難度の高い現場でした。毎日運河を渡る船対策、近隣に林立する高層マンション、すぐ隣を走る幹線道路など都心ならではの現場で、事故なく工事を進めるため細心の注意を払わなければなりません。緊張して迎えた施工でも

他社工区の遅れなど諸問題が発生。一つひとつ試行錯誤し、最新の技術や機材を導入してクリアしていきました。また、営業部との連携で発注者からの要求や交渉を繰り返し、無事約束の工期に間に合わせることで

できたのです。いろいろな苦労はありましたが、この橋を見るたびに、関わった100人を超える仲間の顔が思い出され、その全てが今も私の誇りです。

静岡工場からの橋桁を
運ぶトレーラー

「けっして一人の手柄ではないが、誰か一人でも欠ければ成し得ない」。

営業部門と技術部門が互いに信頼し、奮い立たせることで完成したこのプロジェクトは、そんな仕事の本質にあらためて気付かせてくれるのです。

極東興和株式会社

社 名 / 極東興和株式会社 (KYOKUTO KOWA CORPORATION)

本社所在地 / 〒732-0052 広島市東区光町2丁目6番31号

TEL(082)261-1207 FAX(082)262-8220

設 立 / 1948(S23)年3月

資 本 金 / 1億円

代 表 者 / 代表取締役社長 藤田 公康

■ 本社

■ 東京支店 北陸支店 大阪支店 名古屋支店 広島支店 四国支店 福岡支店

■ 東京営業所 東北営業所 栃木営業所 茨城営業所
横浜営業所 山梨営業所 大阪営業所 静岡営業所
三重営業所 奈良営業所 和歌山営業所 兵庫営業所
広島営業所 徳島営業所 鳥取営業所 松江営業所
岡山営業所 山口営業所 福岡営業所 佐賀営業所
長崎営業所 熊本営業所 大分営業所 宮崎営業所
沖縄営業所

■ 静岡工場 江津 PC 工場 大分工場
静岡機材センター
甲田機材センター
大分機材センター



■ リクルートに関するお問い合わせ 極東興和株式会社 管理部 TEL(082)261-1207

HP <http://www.kkn.co.jp/>

リクルートサイト <http://www.kkn.co.jp/recruit/>

仕事風景や先輩からのメッセージなどリクルートサイトに詳しく掲載されていますのでご覧ください。

